

マイオビュー®「注射用」調製記録

基本情報

調製日	年 月 日 ()	調製業者	
患者名		投与予定量	MBq
その他コメント			
ジェネレータ	製品名	製造番号	
	検定日	年 月 日 ()	有効期限 年 月 日 ()
	溶出日時	年 月 日 ()	時 分
	放射能	MBq	液量 mL
テクネチウム注	製品名		
	製造番号	有効期限	年 月 日 ()
マイオビュー「注射用」	製造番号	有効期限	年 月 日 ()

作業チェックシート (確認後チェック)

- 手袋を着用し、無菌性に配慮した
- 冷蔵庫からバイアルを取り出し、約5分放置して室温に戻した
- バイアルを鉛シールドに納めた
- バイアルのゴム栓表面をアルコール綿等で消毒した
- 未使用の滅菌処理済シリンジと針を使用した
- 通気針を使用した
- 1バイアルあたりに無菌的に加えた日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液の放射能、液量は決められた範囲内*であった

放射能 MBq 液量 mL

*555MBq/mLを超えない、2~8mL
標識時間 時 分

- バイアルを静かに振り混ぜて、内容物を溶解した
- 調製液に異物や着色などの異変はない
- 溶解後常温で15分以上放置した
- 投与用シリンジに患者名・薬剤名を記入したシール、プランジャー識別シールを貼付した
- 投与用シリンジに採取した調製済薬剤

放射能 MBq 液量 mL

セレブロテック® キット調製記録

基本情報

調製日	年 月 日 ()	調製業者	
患者名		投与予定量	MBq
その他コメント			
ジェネレータ	製品名	製造番号	
	検定日	年 月 日 ()	有効期限 年 月 日 ()
	溶出日時	年 月 日 ()	時 分
	前回の溶出日時	年 月 日 ()	時 分
	放射能	MBq	液量 mL
セレブロテック キット	製造番号	有効期限	年 月 日 ()

作業チェックシート (確認後チェック☑)

- 手袋を着用し、無菌性に配慮した
- バイアルを鉛シールドに納めた
- バイアルのゴム栓表面をアルコール綿等で消毒した
- 未使用の滅菌処理済シリンジと針を使用した
- 24時間以内に一度以上溶出を行ったことのあるジェネレータから溶出した日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液を準備した
- 溶出後2時間以上経過していない溶出液を使用した
- 1バイアルあたりに無菌的に加えた日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液の放射能、液量は決められた範囲内*であった

放射能

MBq

液量

mL

*370MBq ~ 1.11GBq/5mL
標識時間 時 分

- バイアルをよく振り混ぜて、内容物を溶解した
- 調製液に異物や着色などの異変はない
- 投与用シリンジに患者名・薬剤名を記入したシール、プランジャー識別シールを貼付した
- 投与用シリンジに採取した調製済薬剤

放射能

MBq

液量

mL

クリアボーン®キット 調製記録

基本情報

調製日	年 月 日 ()	調製業者	
患者名		投与予定量	MBq
その他コメント			
ジェネレータ	製品名	製造番号	
	検定日	年 月 日 ()	有効期限 年 月 日 ()
	溶出日時	年 月 日 ()	時 分
	放射能	MBq	液量 mL
テクネチウム注	製品名		
	製造番号	有効期限	年 月 日 ()
クリアボーンキット	製造番号	有効期限	年 月 日 ()

作業チェックシート (確認後チェック☑)

- 手袋を着用し、無菌性に配慮した
- 冷蔵庫からバイアルを取り出し、約5分間放置して室温に戻した
- バイアルを鉛シールドに納めた
- バイアルのゴム栓表面をアルコール綿等で消毒した
- 未使用の滅菌処理済シリンジと針を使用した
- 1バイアルあたりに無菌的に加えた日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液の液量は決められた範囲内*であった

放射能 _____ MBq 液量 _____ mL *3 ~ 9mL

- バイアルをよく振り混ぜて、内容物を溶解した
- 調製液に異物や着色などの異変はない
- 溶解後室温に10分間放置した
- 投与用シリンジに患者名・薬剤名を記入したシール、プランジャー識別シールを貼付した
- 投与用シリンジに採取した調製済薬剤

放射能 _____ MBq 液量 _____ mL

キドニーシンチ[®]キット 調製記録

基本情報

調製日	年 月 日 ()	調製作業者	
患者名		投与予定量	MBq
その他コメント			
ジェネレータ	製品名	製造番号	
	検定日	年 月 日 ()	有効期限 年 月 日 ()
	溶出日時	年 月 日 ()	時 分
	放射能	MBq	液量 mL
テクネチウム注-10M	製造番号	有効期限	年 月 日 ()
キドニーシンチキット	製造番号	有効期限	年 月 日 ()

作業チェックシート (確認後チェック)

- 手袋を着用し、無菌性に配慮した
- 冷蔵庫からバイアルを取り出し、約5分間放置して室温に戻した
- バイアルを鉛シールドに納めた
- バイアルのゴム栓表面をアルコール綿等で消毒した
- 未使用の滅菌処理済シリンジと針を使用した
- 1バイアルあたりに無菌的に加えた日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液の液量は決められた範囲内*であった

放射能 MBq 液量 mL *2 ~ 9mL

- バイアルをよく振り混ぜて、内容物を溶解した
- 調製液に異物や着色などの異変はない
- 溶解後室温に10分間放置した
- 投与用シリンジに患者名・薬剤名を記入したシール、プランジャー識別シールを貼付した
- 投与用シリンジに採取した調製済薬剤

放射能 MBq 液量 mL

スズコロイドTc-99m注調製用キット調製記録

基本情報

調製日		調製作業者		
患者名		投与予定量	MBq	
その他コメント				
ジェネレータ	製品名	製造番号		
	検定日	年 月 日 ()	有効期限	年 月 日 ()
	溶出日時	年 月 日 ()	時 分	
	放射能	MBq	液量	mL
テクネチウム注-10M	製造番号	有効期限	年 月 日 ()	
スズコロイドTc-99m注調製用キット	製造番号	有効期限	年 月 日 ()	

作業チェックシート (確認後チェック☑)

- 手袋を着用し、無菌性に配慮した
- 冷蔵庫からアンプルを取り出し、約5分間放置して室温に戻した
- 調製用無菌バイアルを放射線しゃへい用鉛容器に納めた
- バイアルのゴム栓表面をアルコール綿等で消毒した
- 未使用の滅菌処理済シリンジと針を使用した
- 1バイアルあたりに無菌的に加えた日局過テクネチウム酸ナトリウム (^{99m}Tc) 注射液の液量は決められた量*であった

放射能 MBq 液量 mL * 1.5mL

- バイアルに注射用塩化第一スズ溶液 1.5mL を加えた
- バイアルをよく振り混ぜて、内容物を混合した
- 調製液に異物や着色などの異変はない
- 投与用シリンジに患者名・薬剤名を記入したシール、プランジャー識別シールを貼付した
- 投与用シリンジに採取した調製済薬剤

放射能 MBq 液量 mL